



美濃加茂 24景

📍 みのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアム ☎ 28-1110

24 群生するヤマザクラ

桜といえばソメイヨシノ。その華やかな姿はまさに日本の桜の代名詞ともなっており、開花とともに各地の名所は花見をする人たちで賑わいます。今でこそ馴染みのあるソメイヨシノですが実は歴史は浅く、江戸から明治にかけての品種改良後に一般的になったと言われています。

一方、日本古来の品種の一つにヤマザクラがあります。ヤマザクラはソメイヨシノに比べて花の色はやや白みがかり、開花とほぼ同じころに若葉が出るのが特徴です。また花が開く時期が不ぞろいであるため、長い時期花を楽しむことができます。

毎年4月、山之上・三和境にある山之上富士の北斜面の絶壁には、自生のヤマザクラが点々と張り付き山肌を彩ります。また、高木山山頂付近に群生するヒカゲツツジ（美濃加茂市指定天然記念物）がこの斜面にも広がりを見せ、ヤマザクラに混じって淡い黄色い花を咲かせます。

二つの花が織りなすコントラストは絶妙で、流れる川浦川とあわせて、霞がかった山水画を思わせる幻想的な景色を作りあげています。

今回で「美濃加茂新24景」は終了します